

第2回名立区地域協議会 次第

日時：平成30年5月26日（土）午後1時から
場所：名立区総合事務所 2階第2会議室

1 開 会

2 協議事項

地域活動支援事業の審査について...資料 1、2

3 その他事項

平成30年度第3回地域協議会の開催予定

・平成30年 月 日（ ）午後 時 分から

4 閉 会

地域活動支援事業の審査の進行手順

～審査開始前に

以下の項目について、事務局から説明し、委員による確認・協議を行う。

- 1 提案事業の確認
- 2 審査の流れの確認
- 3 名立区審査方針の再確認
- 4 基本審査について
- 5 審査項目と採択基準点について
- 6 条件付き採択について
- 7 欠席委員の採点の可否の報告
- 8 各事業において審査から外れる地域協議会委員の確認
- 9 集計後の流れの確認と全体協議について

～審査開始

1 事業ごとに配布する「採点票」により、個人審査（採点）を実施する。

- ・審査は、事前の書類審査の他、提案者によるプレゼンテーションにより行う。
- ・提案者のプレゼンテーション（5分）委員から質疑（5分）終了後、提案者は部屋から退出する。その後、委員各個人で採点する。

～採点終了から全体協議へ

採点結果集計後、委員全体協議を行い、最終的な採択の決定を行う。

- ・基本的には、審査委員全体の平均点で30点を上回るものが採択となる。
- ・委員同士で共通意識を持つため、提案事業ごとに採択・不採択理由などの全体協議を行う。（採択・不採択事業に関わらず全て実施する。）
- ・条件付き採択とする場合の具体的な理由を委員全体で協議する。
- ・不採択とする事業について、提案者にその理由を伝えるため具体的な理由を委員全体で協議する。

平成 30 年度上越市地域活動支援事業名立区審査方針

この方針は、上越市地域活動支援事業を採択するにあたり、名立区地域協議会で審査する際に必要な事項を定める。

1 名立区地域協議会の事業審査等の内容

名立区総合事務所長から審査依頼を受けた提案事業の採択の可否等について、地域協議会で審査を行う。

- (1) 提案事業の審査
- (2) 審査結果に基づく採択事業の優先順位付け
- (3) 優先順位に基づく補助事業費の調整
- (4) その他審査に関連する事項

2 採択方針

名立区の地域特性・地域資源である豊かな自然の恵み（不動山～名立川～日本海のラインを縦軸とし、その周辺に広がる豊かな自然）をいかし、名立区が目指す将来像である「だれもがいつまでも住みよいまちづくり」に向けて、地域住民が自主的、主体的に取り組む事業を採択する。

<地域特性・地域資源の視点>

「地域特性・地域資源」とは、自然環境にとどまらず、歴史文化、教育、産業、交通など、名立区の有する地域の特徴や魅力全体を指すものであり、そうしたものをいかす事業として下記の事業区分にあるような取組みが挙げられる。

事業区分
1.地域特性、地域資源をいかしたまちづくり事業
2.景観形成、生活環境の向上事業
3.安全安心な地域づくり事業
4.健康・福祉の充実事業
5.教育・文化・スポーツ活動の振興事業
6.自然環境保全事業
7.地域特性、地域資源をいかした観光振興事業
8.地域間等との交流事業
9.その他、名立区の活性化につながる事業

3 審査基準

上越市地域活動支援事業の事業提案について、下表の審査基準に基づき審査する。

(1) 全市共通の審査項目

審査項目	審査基準	点数
公益性	<ul style="list-style-type: none"> ・提案事業の成果が広く地域に還元されるものか。 ・全市的な方向性と合致しているか。 ・提案者以外の市民や事業者、団体等に不利益を与えるものではないか。 	5・4・3・2・1・0 点
必要性	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の実情や住民要望に対応したものか。 ・地域の課題解決、あるいは活力向上に有効な取組であるか。 ・緊急性の高い提案事業であるか。 ・ほかの方法で代替できないものであるか。 	5・4・3・2・1・0 点
実現性	<ul style="list-style-type: none"> ・目標(達成すべきこと)や事業内容が明確なものか。 ・関係者との合意形成や組織内部での実施態勢が整っているか。 ・資金調達の規模や時期に無理はないか。 	5・4・3・2・1・0 点
参加性	<ul style="list-style-type: none"> ・提案事業の実施に当たり、提案者に限らず多くの住民等の参加が期待できるものか。 	5・4・3・2・1・0 点
発展性	<ul style="list-style-type: none"> ・新しい発想が感じられる取組や、先進的な取組であるか。 ・提案団体は、信頼性、将来性、継続性はあるか。 ・事業の終了後における継続性や自立性、発展性は期待できるか。 	5・4・3・2・1・0 点
小 計 (25点満点)		㉞ 点

(2) 名立区独自の審査項目

審査項目	審査基準	点数
地域課題	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の課題についての認識はあるか。 	5・4・3・2・1・0 点
地域特性・地域資源の視点	<ul style="list-style-type: none"> ・地域特性・地域資源が何か的確にとらえているか。 	5・4・3・2・1・0 点
地域特性・地域資源の活用方法	<ul style="list-style-type: none"> ・地域特性・地域資源を有効に活用しているか。 	5・4・3・2・1・0 点
事業効果	<ul style="list-style-type: none"> ・この事業で何を期待するか。 ・地域課題の解消につながるものか。 	5・4・3・2・1・0 点
名立区の将来像	<ul style="list-style-type: none"> ・将来像とのつながりや整合性があるか。 	5・4・3・2・1・0 点
小 計 (25点満点)		㉟ 点

合 計 (50点満点)		㉞+㉟ 点
-------------	--	-------

- ・ 5点...優れている
- ・ 4点...やや優れている
- ・ 3点...普通
- ・ 2点...やや劣っている
- ・ 1点...劣っている
- ・ 0点...評価に値しない

(3) 採択基準点

提案事業の採択基準点は、審査員の全体の採点の平均点で30点を上回るものとする。

4 補助率及び補助金の交付

(1) 補助金の額

補助金額の下限は5万円、上限を100万円とし、千円単位で交付する(千円未満の端数があるときは、当該端数を切り捨てた額)。

(2) 補助率

補助率は、原則的に補助対象事業費の100%とする。

5 その他

(1) 事業実施年度

上越市地域活動支援事業は、当該年度内に事業が完了するものとする。

なお、複数年におよぶ継続事業の場合でも、各年度で事業提案を行い、審査を受けるものとする。

(2) 事業総額が予算を超える場合

採択(予定)事業の補助希望額が予算を超える場合は、地域協議会において予算の範囲内になるように調整する。

(3) 事業の追加募集

採択(予定)事業の補助希望額が予算の範囲内の場合は、事業の追加募集を行うことができる。

(4) 利害関係を有する地域協議会委員の審査除外

提案事業の審査に際し、地域協議会の委員が事業提案団体等の役員の場合は、その提案事業の審査からはずれるものとする。

(5) 事業実施条件等

地域協議会で事業実施内容に条件を付することができる。

(6) 提案者の説明(プレゼンテーション)

地域協議会の審査にあたり、必要に応じて提案者の説明(プレゼンテーション)を実施し、提案者との質疑応答の後、採点を行うものとする。

この審査方針は、平成30年2月21日開催の平成29年度第11回地域協議会において策定した。

上越市地域活動支援事業名立区審査方針に関する内規

1 目的

この内規は、上越市地域活動支援事業名立区審査方針に関する詳細な事項について定める。

2 審査方法等について

(1) 提案者の説明（プレゼンテーション）

- ・提案者による事業説明は5分以内、説明後の質疑応答は5分以内とする。
- ・プレゼンテーション前に提案された事業内容の採択にあたり、条件を付けたり、補助金を減額する場合があることを提案者に説明するとともに、提案者から了解を求める。

(2) 基本審査

- ・事業提案書を受け付ける段階で、地域活動支援事業の目的と合致しているか確認していることから、基本審査は行わない。

(3) 全体協議

- ・全市共通審査及び名立区独自審査に関して、採点後にそれぞれの提案事業ごとに委員全体で協議し、点数を確定させて採択等を決定する。
- ・採択の可否決定後に採択条件や不採択理由など、提案者に伝える事項がある場合は具体的な内容について、委員全体で協議する。

(4) 補助金額の調整

- ・採択の結果、助成事業の補助金額の合計が名立区の配分額を超える場合は、採択した全事業について委員全体で協議し、補助金額を決定する。

3 その他

この他に審査に関する必要事項がある場合は、委員全体で協議のうえ定めるものとする。

この内規は、平成30年2月21日開催の平成29年度第11回地域協議会において策定した。

提案のあった事業の一覧

事業番号 NO. 1 (資料番号 NO. 1)	事業名	名立区いきいきサロン運営事業
	提案者名	名立区いきいきサロン運営協議会
	事業費及び補助金希望額	962千円 (うち、補助金希望額 541千円)
	事業の目的(概略)	名立区内9地区において、地域の高齢者の閉じこもり防止、健康維持や介護予防を目的に設置・開催されている「いきいきサロン事業」を今年度も継続して「住み慣れた名立でいつまでも安心して暮らしていくことができる」よう実施していく。
	事業の内容(概略)	(1) 事業の対象 ・サロンに係る運営費。 (2) 事業の実施方法 ・区内9か所でのいきいきサロンの開催(月1回×12カ月)。
	事業の実施期間	平成30年4月～平成31年3月
	事業で期待する効果	高齢者の閉じこもり防止、健康維持や介護予防の推進
事業番号 NO. 2 (資料番号 NO. 2)	事業名	ポニーふれあいパーク in 名立事業
	提案者名	名立商工会青年部
	事業費及び補助金希望額	147千円 (うち、補助金希望額 146千円)
	事業の目的(概略)	・名立区内の2保育園児及び未就園児に、普段見る機会の少ないポニーと接する機会を作ることにより、子どもたちの健やかな成長を図り、豊かな情操教育の一助とする。 ・合併が決定している両保育園が合同で本事業に参画することにより、保育士等職員の協調意識の向上に繋がる。
	事業の内容(概略)	(1) 事業の対象 ・ポニーレンタル費、ポニー運車費、ポニー引き手費、保険料、えさ代、チラシ印刷費 など (2) 事業の実施方法 ・区内の園児や未就園幼児を対象にポニーへの餌やりや乗馬体験の場を提供する。
	事業の実施期間	平成30年5月～平成30年10月
	事業で期待する効果	子どもたちが動物とふれあうことで、動物の温もりを肌で感じ、生命の大切さ、やさしい心、思いやりの心を育むことができる。

提案のあった事業の一覧

事業番号 NO. 3 (資料番号 NO. 3)	事業名	ふるさと不動地区・水源の森整備活用事業
	提案者名	不動を創る会
	事業費及び補助金希望額	720千円 (うち、補助金希望額 710千円)
	事業の目的(概略)	市内最大の水源地の森林地帯について、「水」や「環境」をキーワードにした新たな活用方法を探り、事業化につなげる。
	事業の内容(概略)	(1) 事業の対象 ・研究者等謝金・旅費・宿泊費、チラシ・資料等コピー代 など (2) 事業の実施方法 ・今後の活用に向けた水源の森の歴史について関係書類の整理をする。 ・ブナ林業の先進地視察会を開催する。 ・整備計画づくりに向けた現地散策会を開催する。 ・一連の事業に専門の研究者の知見を反映させる。
	事業の実施期間	平成30年6月～平成31年3月
事業で期待する効果	地域の「誇り」と地域住民の「元気」の再生を目指す。	
事業番号 NO. 4 (資料番号 NO. 4)	事業名	名立篠笛同好会演奏活動事業
	提案者名	名立篠笛同好会
	事業費及び補助金希望額	137千円 (うち、補助金希望額 136千円)
	事業の目的(概略)	・区内の篠笛演奏者を育てるとともに、篠笛や龍笛等の演奏技法の習得を図り、祇園祭等で演奏することで祇園祭の賑わい創出と伝承に資する。 ・区内福祉施設や名立駅のイベント等でボランティア演奏を行うことで、施設利用者の福祉の増進と地域活性化に寄与する。
	事業の内容(概略)	(1) 事業の対象 ・篠笛、箏(ひちりき)の購入費、講師謝礼、チラシ印刷、講座会場使用料 など (2) 事業の実施方法 ・篠笛講座の開催 ・祇園祭、区内福祉施設及び名立駅でのボランティア演奏活動
	事業の実施期間	平成30年4月～平成31年3月
事業で期待する効果	・祇園祭の賑わいと伝承に資することができる。 ・演奏を行うことで施設利用者及びイベント参加者のみなさんから楽しんでいただけるほか、篠笛に親しむ機会を提供することができる。	

提案のあった事業の一覧

事業番号 NO. 5 (資料番号 NO. 5)	事業名	2018年 ふるさと交流事業
	提案者名	不動森あげ米かい
	事業費及び補助金希望額	497千円 (うち、補助金希望額 496千円)
	事業の目的(概略)	上越市民や近隣市町村、都市住民の方々から不動地域を訪れていただき交流を深める。
	事業の内容(概略)	(1) 事業の対象 ・ひまわり、コスモス種子代、肥料代、キャンドル代、ポスター印刷代、事務用消耗品費 など (2) 事業の実施方法 ・ひまわりの育成事業：種蒔きや鑑賞会を実施。 ・不動ミニキャンドルロード：他の地域で行われている「灯の回廊」とタイアップして実施。
	事業の実施期間	平成30年5月～平成31年3月
	事業で期待する効果	不動地域の情報発信を行うことにより、より多くの方々から不動地域を訪れていただき、人的交流・物的交流の活発化を図る。
事業番号 NO. 6 (資料番号 NO. 6)	事業名	2018 名立駅マイ・ステーション作戦 ～名立駅移転50周年記念事業～
	提案者名	名立駅マイ・ステーション作戦実行委員会
	事業費及び補助金希望額	256千円 (うち、補助金希望額 255千円)
	事業の目的(概略)	名立駅の利用促進と名立駅を拠点とした地域活性化に向けた取組みを進めていく。
	事業の内容(概略)	(1) 事業の対象 ・たより発行用紙・インク・封筒代、花壇整備用苗・種・作業用資材費、イベント案内チラシ印刷製本費、50周年記念冊子印刷、謝礼、保険料、会議室使用料 など (2) 事業の実施方法 ・通年事業：名立駅の環境整備と情報発信、名立の各種資料の設置、待合室や駅舎周辺などの美化活動、マイ・ステーションだよりの発行 ・季節事業：季節の花植えや地域伝統行事、イベント in 名立駅、駅からウォーキング、名立駅ポカポカ作戦、50年前の移転を表す表示板の設置
	事業の実施期間	平成30年4月～平成31年3月
	事業で期待する効果	名立駅の利用促進を図る。交流・地域活性化の拠点としての機能を高める。

提案のあった事業の一覧

事業番号 NO. 7 (資料番号 NO. 7)	事業名	横町第1・2セントラルパークづくり事業
	提案者名	横町山・川町内会
	事業費及び補助金希望額	215千円 (うち、補助金希望額 214千円)
	事業の目的(概略)	町内の空き地を有効に活用し、地域の居住環境の整備と整備を通じた住民の交流を図ることを目的に、緑化活動を行う。
	事業の内容(概略)	(1) 事業の対象 ・花種、肥料、管理物品、畑土、コンクリートブロック設置、整地用機械借上料 など (2) 事業の実施方法 ・町内にある空き地の緑花活動(季節の花の種まきや肥培管理など)を行い、ミニパークとして活用する。
	事業の実施期間	平成30年6月～平成31年3月
事業で期待する効果	・空き地の適切な管理による環境保全。 ・地域主体により、自主的なまちづくりや地域コミュニティの意識の共有化を図る。 ・区内に空き地が存在する地域の取組モデルとして、区全域での空き地の有効活用の機運醸成につなげる。	
事業番号 NO. 8 (資料番号 NO. 8)	事業名	名立区老人クラブ連合会スカットボール大会事業
	提案者名	名立区老人クラブ連合会
	事業費及び補助金希望額	253千円 (うち、補助金希望額 252千円)
	事業の目的(概略)	年間を通したスカットボールの練習による心身の健康維持と、冬期間の運動不足解消のための大会を開催し、競技を通じた会員及びクラブ間の交流を図る。
	事業の内容(概略)	(1) 事業の対象 ・スカットボール購入費、会場使用料、バス借上料・燃料費・運転手謝礼 など (2) 事業の実施方法 ・スカットボール大会の開催 ・年間を通した練習の実施
	事業の実施期間	平成30年6月～平成31年3月
事業で期待する効果	・冬期間の運動不足の解消及び引きこもりや閉じこもりの防止。 ・協議を通じた交流促進及びクラブの活性化、新規会員の入会促進	

提案のあった事業の一覧

事業番号 NO. 9 (資料番号 NO. 9)	事業名	名立中学校創立40周年記念～地域と連携した生徒の育成活動～事業
	提案者名	宝田小学校・名立中学校後援会
	事業費及び補助金希望額	410千円 (うち、補助金希望額 360千円)
	事業の目的(概略)	創立40周年記念事業として、生徒に夢を与える講演会や記念誌などの作成を行い、生徒の健全育成と学校と地域の連携を図る。
	事業の内容(概略)	(1) 事業の対象 ・記念式典・記念講演会の開催、記念誌の作成、記念品の作製 など (2) 事業の実施方法 ・10月27日(土)の記念式典、記念講演会の開催に向け、実行委員会で準備を進める。 ・記念誌、記念品を全戸に配布する。
	事業の実施期間	平成30年4月～平成30年10月
事業で期待する効果	・学校と地域が連携したまちづくりの推進が図られる。 ・生徒の健全育成につながる。	

事業費合計：359万7千円 補助金希望額：311万千円 <補助金配分額：520万円>